



ふれあいステーション西浦

華西中校区 教育懇談会 熟議



8月29日(火)に西浦小学校において華西中校区教育懇談会が行われました。今年度も、6年生児童、中学1年生徒、西浦小と華西中の運営協議会委員・教職員、西浦の地域の方(自治会、民児協の方など)が参加し、熟議(熟慮と議論を重ねながら課題を解決していくこと)を行いました。

熟議のテーマは『華西中学校区めざす15歳の姿』について、みんなで考えよう～子どもと大人が一緒になってこれからの華西中学校区を考えよう～でした。今できていることやこれから頑張っていきたいことなどについて、みんなでしっかり考え、意見を出し合い、小・中学生が思い描く姿と、大人が期待する姿を共有しながらこれからの取り組みを考え、「15歳の春宣言」を発表しました。中学生が進行役となり、各班で考えを出し合いました。多くの班で、あいさつやコミュニケーション力、地域行事への参加、主体的な行動、夢の実現などについて、これから頑張っていきたいという意見が出ました。そのためにはどうしたよいか、子どもたちや大人が語り合う姿がたくさん見られました。自分は何ができるか真剣に考え、自分ごととして意識することができました。熟議の場にいた多くの方が、今回の熟議を通して、華西中学校区をより良くしていこうという気持ちをもてたのではないのでしょうか。また、6年生は中学生の姿を見て、一年後の自分の姿を想像したことでしょう。

熟議を受けて地域協育ネット(エヒメアヤメふるさとネット)協議会において具体的に検討していきます。以下は、各班の熟議した内容です。裏面には、熟議の写真を掲載しています。

「15歳の春宣言 こんな15歳になろう!そのためにがんばっていくこと 挑戦していくこと」

- A班・「地域行事に積極的に参加することで、コミュニケーション能力を向上させる。」地域行事に参加し、地域の人とコミュニケーションをとろう。
- B班・「自信をつけ、挑戦していく15歳」将来を意識して勉強しよう。自分を好きになって自信をつけよう。挑戦しチャレンジしていく勇気をもとう。
- C班・「地域行事参加100%な15歳」子どもの出店やスポーツ大会など、興味をもって参加できる行事をしよう。
- D班・「自信と誇り(ほこり)をもってコミュニケーションがとれる子ども」自分からあいさつをしたり笑顔で話したりすると、相手も返してくれてコミュニケーションをとることができる。得意なことを自信に変えよう。
- E班・「自分の進みたい道が決まっていて、それに向かって努力できる人」前向きにいろいろなことに挑戦する中で、自分のやりたいことや夢を見つけていこう。
- F班・「あいさつを基本としてコミュニケーションがとれる、誰にでも優しい姿」相手より先に行動をとろう、元気で明るいあいさつをしよう、相手の気持ちを考えて行動しよう。
- G班・「進んで行動し、前向きに考え、失敗を恐れずにチャレンジする15歳」周りを見て、時間をみて、考えて行動することを意識しよう。進んでコミュニケーションをとろう。
- H班・「チャレンジ精神あふれる15歳 自信をもって一歩を踏み出す15歳」何事にも積極的に行動しよう。人に言われなくても行動しよう。
- I班・「少し勇気を出してあいさつや声かけをしよう。思っていることを言葉に出そう」コミュニケーションがとれると、クラスや地域が明るくなり、居心地の良い環境にしよう。
- H班・「人との関係を大切にしながら可能性を広げて夢をもとう」主体的に地域行事に参加し地域に貢献しよう。あいさつやお礼の言葉を伝えよう。

